



EBAタイムス

11月 第24号

広島市立江波小学校 学校だより

24

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心をもって
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

インフルエンザにも負けず！修学旅行

10月28日（水）から29日（木）の1泊2日で6年生は修学旅行に行きました。新型インフルエンザの影響で心配された修学旅行も、28日の朝、全員元気で集合し、出発式を迎えることができました。旅行中も、他校が発熱した児童を帰す中で、江波小学校6年生は、元気いっぱい。さらに、6年生の日頃の行いが良かったのか、2日間とも雲一つない秋空のもとで、楽しい思い出の2日間を過ごすことができました。

3台のバスの中は、子どもたちの考えてきた楽しいレクで盛り上がり、長い道のりも忘れてしまいそうな笑顔が溢れていました。秋芳洞では、自然が長い長い時間をかけて作り出した造形美に感動し、秋吉台では大草原で、自然の雄大さを体感することができました。また、下関海響館では、イルカやアシカのショーも観ることができ、大満足で宿泊地のマリンテラスあしやへ到着しました。その到着を待っていてくれたかのような美しい夕日。みんなで、しばらくその美しさに見とれていました。



カメラを向けると、弾ける笑顔がいっぱい！



秋芳洞



秋吉台

うー 広ーい！青空の下の弁当も最高！

美しい！
玄界灘の夕日



海響館



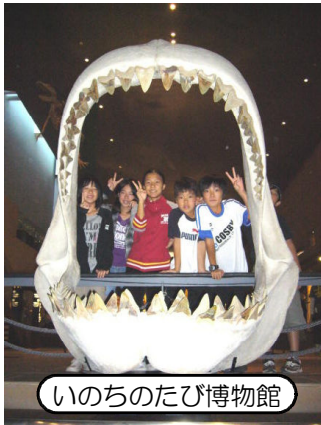
絵付け



イカの刺身が最高

マリンテラスあしやに到着したら、身辺整理の後に有田焼の絵付けを行いました。あらかじめ考えておいたデザインを湯飲みに描きましたが、なかなか難しいものです。緊張しながらも一生懸命描いた絵付け。修学旅行の思い出の一品になりました。

さて、修学旅行の楽しみの一つである夕食の時間です。芦屋イカの活き作りをメインに、ご馳走が並びました。男女仲良く今日の思い出を語り合いながらの食事は、格別のおいしさでした。ホテルの従業員さんたちもビックリするような食欲は、江波小学校の元気の源だと確信しました。



いのちのたび博物館



スペースワールド



ミールクーポンで楽しい食事

2日目の朝食も完食して、マリンテラスあしやの皆さんに感謝の思いを伝え、いのちのたび博物館へ向かいました。まず目を引いたのは博物館中央の恐竜の化石です。その大きさにビックリの6年生。館内はたくさんのコーナーに分かれていて、何万年・何億年の命の営みを学習することができました。

最終目的地はスペースワールド。一番楽しみにしていた目的地です。グループ写真を撮った後は、広い施設内をグループで巡って行きました。幸いにも入園者が少なく、アトラクションには、ほとんど待ち時間なしで乗ることができました。最後のお土産も購入し、バスに乗り込んだ6年生。たくさんの思い出を胸に、そしてますます集団としての絆を深めて江波小学校に無事帰着しました。

飼育小屋 リニューアル

このたび中庭にある飼育小屋のリニューアルを行いました。現在ウサギの「元気」とニワトリ、烏骨鶏のつがいを江波小学校では飼育しています。この動物たちの家を、本校業務員の園田先生をはじめ、神崎小学校の角野先生や本多先生が協力してくださり、アイボリーの壁に赤い屋根の、かわいい飼育小屋にリニューアルしてくださいました。小屋の中に、新しいまさを土を入れて完成！動物たちも、とても気持ちよさそうです。これらの動物の飼育や観察を通して、江波小学校の子どもたちに、命を大切にする心が育ってくれることを願っています。

